



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
2011-2012年度 国際ロータリーのテーマ

尾張旭ロータリークラブ

Weekly

・会長 西尾 輝久 ・例会日 毎週金曜日 12:30
・幹事 森 和実 ・例会場 〒488-0801
・会報 福岡 健 尾張旭市東大道町原田 2570-3
・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
E-mail : owariasahi@mte.biglobe.ne.jp
URL : http://www.owariasahirr.jp/

本日 第1975回 2011年8月5日(金) No.1864

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

卓話者: 箕輪会員増強委員長

ロータリーソング 「君が代」・「奉仕の理想」

演 題: 「会員増強月間に因んで」

前回 第1974回 2011年7月29日(金) 記 録

斉 唱: 「日も風も星も」

ゲスト: 名古屋経営短期大学 子ども学科

助教 藤林 清仁様

来訪者: 中部名古屋みらいRC 菅井 径世君

瀬戸北RC 中野 昭雄君

出席者: 会員29名中21名出席 出席率72.41%

前々回補正出席率は7月14日分93.11%

幹事報告

- ・7/26 2010~2011年度交換留学生 松井 理泰君帰国。迎えに中部国際空港 山田直前会長家族、唐井直前幹事、加藤清久叔ファミリー、古橋新世代委員長参加。
- ・本日の3分間スピーチ 大竹 薫君
- ・本日の会合: なし
- ・次回の会合: 第5回理事役員会
- ・例会変更のお知らせ: 別紙

会長あいさつ

副会長 井田 武憲

本日は会長お休みのため代わりにひとことごあいさつさせていただきます。7月14日の4RC・合同例会および懇親会は初めての試みでもあり、皆様方はどう受け取められたことでしょうか。

実は、4年前小生が幹事の時、瀬戸RC・瀬戸北RCの幹事が偶然にも本年の会長エレクトになり来年度もこういう形式で親睦会を兼ねた合同例会も良いのではないかと話題になりました。

さて、社会に目を向けますと、津波、テロ、紛争、鉄道事故等。災害、事故、事件が起こるたびに出てくる活字(言葉)が、想定外・予期せぬこと・予想以上・絶対ありえない等々あります。

個の人間、民族、国、世界、地球の住人(?)としてどう受け取めるか、これをすべて反対的に許容したらどうなるか……。そう考えればその都度ごとに、解決し話し合いどう適応していかねばならないか模索していくことが大切だと思いますが如何でしょうか。

当RCにもこの活字(特に予想以上)にあやかりたいと思います。8月は会員増強及び拡大月間です。大いに盛り上がりたいものです。よろしく願いいたします。

ニコボックス

昨年度は皆様に大変お世話になりました。今後ともよろしく願いいたします。(瀬戸北RC)

中野 昭雄君

ゲストに名古屋経営短期大学 藤林清仁先生をお迎えして。 井田 武憲君

大嶋一二三君、加藤 清久君、桜井 雅博君

古橋 裕志君、松原 樹君、山田 直樹君

約5ヶ月近くクラブを休み皆様とは久しぶりです。

特にニコボックスの方々には迷惑かけました。

大竹 薫君

大竹さん、元気になられて、良かったです。

西尾 輝久君、大嶋一二三君

丹羽 敏行君、古橋エツ子君、福岡 健君

古橋 裕志君、箕輪 良孝君、山田 直樹君

先週の夜間例会ありがとうございました。親睦活動委員会の皆様ご苦勞様でした。 森 和実君

夜間例会たくさんお酒を飲んでいただきまして大変ありがとうございました。 箕輪 良孝君

先日の楽しい夜間例会、ありがとうございました。

会員増強および拡大月間

	8月19日(金)	8月26日(金)	9月2日(金)	9月9日(金)
例会予定	卓話者: 国際奉仕委員会 新世代委員会 演題: 「本年度の方針」	卓話者: OFDY委員会 職業奉仕委員会 演題: 「本年度の方針」	卓話者: 古橋エツ子君 演題: 「家庭介護の評価」	卓話者: 舟橋 龍秀君 演題: 「未定」

勝屋 弘忠君
先日は交換留学生、松井君の出迎え、お疲れ様でした。
唐井 仁一君
何だか、梅雨の季節のようですね。体調管理に気を
つけましょう。
伊豆原浩二君



名古屋経営短期大学 子ども学科
助教 藤林清仁様
東日本大震災ボランティア隊についてお話をいただきました。

卓 話

「親睦活動委員会」 箕輪 良孝
ロータリーの親睦は、奉仕の原動力です。



私たち、禅宗の世界では、行事や、会議を始める前に必ず「茶礼（されい）」と書いてまずお茶を飲みます。これは、一つの釜で沸か

したお茶を一緒に飲むことによって、和合を図り心をつにして物事を進めていく為の大切な慣習であります。

ロータリーにおける親睦のあり方はまさにここにあると思います。例会で一緒に同じ食事を取り、様々な職業、年齢、男女などの垣根を取り除き、和合を図り心をつにし、同じ立ち位地で奉仕を進めていくことができるよう仲間づくりに努めて行くことが親睦活動委員会の最大の役割と考えています。

今年度は、定例の年度始め年度末の夜間例会、9月月見例会、12月の年忘れ家族会、春の花見例会と飲食をする例会があります。（予定日はクラブ計画書で確認下さい）飲食する例会が親睦のすべてではないと常に議論されますが、通常の例会で培われた親睦の延長として考えて見たいと思います。

また、今年度中に2000回例会を迎えますので、その記念すべき例会として2月25日～26日（土・日）に京都に一泊で家族とともに出かける計画です。既に会員の皆様には事前にお知らせしてありますので今から予定に入れてください。次の3000回には大半が参加できません。今年は、会長の全員参加の意向もあり、奉仕活動への参加は勿論のことですが、こうした親睦行事への全員参加がいただけることを願っています。

まず例会で親睦がいかに図れるかがこの親睦行事につながっていくことと考えます。例会時には、親睦活動委員は必ず襷を掛けて暖かく来訪者を迎え、会員の相互親睦を深めていくよう努めます。

「広報委員会」 福岡 健

広報委員会の一番の責務は、地域社会でのクラブの奉仕プロジェクトや活動に対する認識を高めると同

時にロータリーの価値観や功績について伝えることです。地域社会の人々はメディアやほかの人から聞いた評判を通じてロータリーについて

知ることになるということを踏まえ、効果的な広報活動を行うには、クラブの取り組みについてメディアに情報を提供することが不可欠です。

・メディアとしては、新聞、テレビ、インターネット、ブログ、国際通信社、他団体や他協会の出版物、業界紙、公共のケーブルテレビ、ラジオの広告番組やトーク番組、社報、看板等があります。

・対象者 としては、ロータリーの奉仕プロジェクトを直接受けている人、学生や教師、教授、自治体の役員、企業の役員、市民団体のリーダー等があります。

「今期の社会奉仕委員会活動について」
伊豆原浩二

今期の社会奉仕委員長を務めさせていただきます。計画書に書きましたように社会奉仕委員会の役割は地域社会環境の保全に留まらず、むしろ環境の創造に役立つ事業の展開をし、地域の活性化に繋がることを行なうことだと思っています。

そこで、まず一つの事業としては例年市民祭に行なっている苗木の配布ですが、「満点星」は既に10年間継続しており、会長の意向もあって本年は新たな種をお配りしたく、現在模索しております。

次に、現段階ではどれくらい出来るかわかりませんが、市内には9小学校、3中学、旭野高校と私ども名古屋産業大学、名古屋経営短期大学があり、それぞれで環境創造の活動がされていると思いますので、各学校へのヒヤリングを行い、それぞれの活動に対して協働、支援などを考えていきたいと思っています。個人的ですが、今岐阜県御嵩町ではエコ・モビ財団の支援を受けて小中学校での交通環境学習の事業が行なわれており、私も少しお手伝いしています。これは学校での社会科や総合学習の時間を使って、子供たちが自分達の町の歴史や文化、交通環境等について調べ、発表するもので、今年で3年目になります。昨年は御嵩小学校での発表会に行ってきましたが、とても多くの事柄を調べたり、市民にヒヤリングしたりしてそれを上手く纏めていて素晴らしい発表会でした。尾張旭でも学習やクラブで行なわれているのではないかと思いますので、各学校へ出向き、情報を得たいと思っています。

また、先程名古屋経営短期大学の藤林さんからの報告にもありましたように、東日本大震災へのボランティア活動等に対しても支援をしていきたいと思っています。復興には10年単位という長い年月が必要と思われるので、継続的な支援活動が望まれます。皆様のご協力をお願いします。

